

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 施工は必ず専門の工事業者の方が行なってください。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

#### 安全に関する記号 記号の意味


**注意**

- 取付けを誤った場合に、使用者などが中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

#### 一般情報に関する記号


**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。


**注意**

- 製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

#### <施工の前に>

- ・施工場所に寸法的に正しく納まるかどうか確認してください。
- ・サイドパネル部以外の取付けは、各カーポート本体に同梱の取付説明書にしたがってください。

#### <基礎工事について>

- ・基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって（軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- ・寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・モルタルやコンクリートなどが製品の表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。シミやムラなどの外観不良の原因になります。

**注意**

**<施工の際に>**

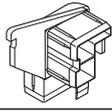
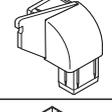
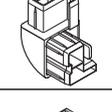
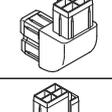
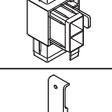
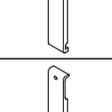
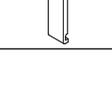
- ・ 柱の移動は当社指定範囲内にしてください。
- ・ ボルト、ネジは当社指定品を指定本数使用し、ゆるまないように締付け、固定してください。
- ・ アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- ・ 製品の改造や、指定箇所以外の穴加工はしないでください。
- ・ 製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・ 作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・ 作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・ 器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・ 作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・ 作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・ 万が一、事故が発生した際には、直ちに手当てを行ない、救助を第一に心がけてください。

**<施工の後に>**

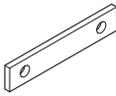
- ボルト、ネジを増し締めしてください。

**梱包明細表** ※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

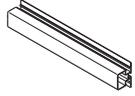
【1】 サイドパネル部品セット

名 称	略 図	員 数			
		単体用		連棟用	
		1段用	2段用	1段用	2段用
上棧キャップ L		1	1	—	—
上棧キャップ R		1	1	—	—
コーナブロック L		1	1	—	—
コーナブロック R		1	1	—	—
中棧ブロック		—	2	—	—
後枠カバーキャップ L		1	1	—	—
後枠カバーキャップ R		1	1	—	—

【1】 サイドパネル部品セット(つづき)

名 称	略 図	員 数			
		単体用		連棟用	
		1段用	2段用	1段用	2段用
上下棧取付金具		4	6	4	6
連棟用ジョイント裏板		-	-	2	3
連棟用後枠カバー		-	-	1	1
サイドパネル連結金物(上下棧用)		-	-	2	2
サイドパネル連結金物(中棧用)		-	-	-	1
【1-1】 M8×12六角ボルト		4	6	4	6
【1-2】 M8用平座金		4	6	4	6
【1-3】 M8用バネ座金		4	6	4	6
【1-4】 M8用袋ナット		4	6	4	6
【1-5】 φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ 2種 D=10		17	35	17	35
【1-6】 φ4×13ナベドリルネジ		19	30	13	19
【1-7】 M6×10トラス小ネジ		-	-	4	6
【1-8】 M6用特平座金		-	-	4	6
【1-9】 M6用バネ座金		-	-	4	6
取付説明書〈D456〉	-	1	1	-	-

【2】 横棧セット

名 称	略 図	員 数			
		50・57(56)用 1段用	14(12)用 1段用	50・57(56)用 2段用	14(12)用 2段用
後枠カバー		1	1	1	1
上棧		1	1	1	1
下棧		1	1	1	1
中棧		-	-	1	1
グレイジングチャンネル		4	2	8	4

【3】方立セット

名 称	略 図	員 数	
		7スパン用	8スパン用
方立		6	7
端部方立		2	2
グレイジングチャンネル		14	16

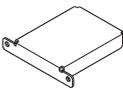
【4】連棟用方立セット

名 称	略 図	員 数		
		7スパン用	8スパン用	2スパン用
方立		7	8	2
グレイジングチャンネル		14	16	4

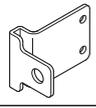
【5】サイドパネル補助柱セット

名 称	略 図	員 数	
		2本入	3本入
サイドパネル補助柱		2	3

【6】サイドパネル補助柱部品セット

名 称	略 図	員 数	
		1段用	2段用
補助柱固定金具		1	1
上下棧取付け金具		2	3
上下棧補助柱取付金具裏板		2	3
【6-1】 M8×12六角ボルト		2	3
【6-2】 M8用平座金		2	3
【6-3】 M8用バネ座金		2	3
【6-4】 M8用袋ナット		2	3
【6-5】 M4×8トラス小ネジ		4	6
【6-6】 φ4×13ナベドリルネジ		3	3

【7】サイドパネル柱部品セット

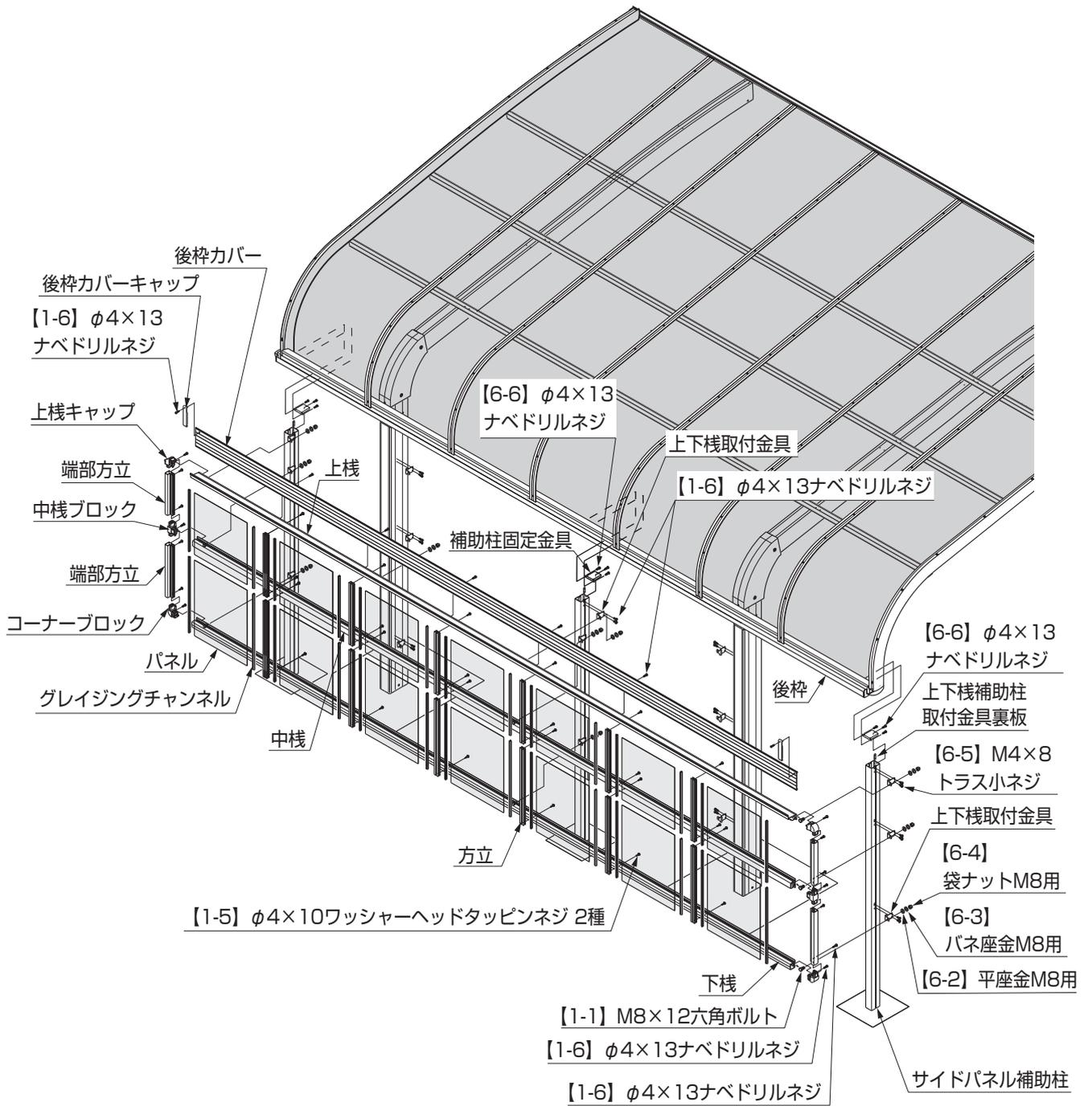
名 称	略 図	員 数	
		1段用	2段用
上下棧取付け金具		2	3
【7-1】 M8×12六角ボルト		2	3
【7-2】 M8用平座金		2	3
【7-3】 M8用バネ座金		2	3
【7-4】 M8用袋ナット		2	3
【7-5】 φ4×13ナベドリルネジ		4	6

【8】サイドパネル パネルセット

名 称	略 図	員 数		
		1枚入	3枚入	4枚入
パネル		1	3	4

# 1. 基本寸法と各部名称

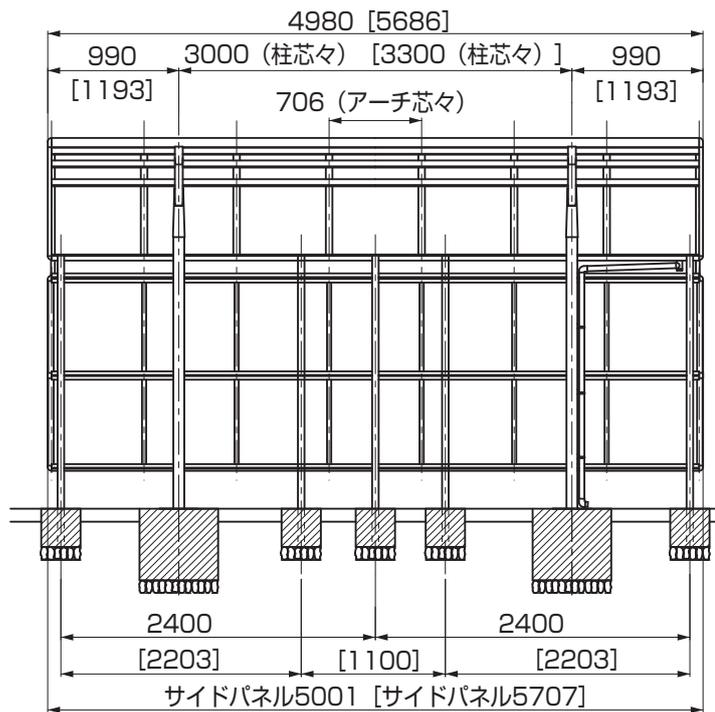
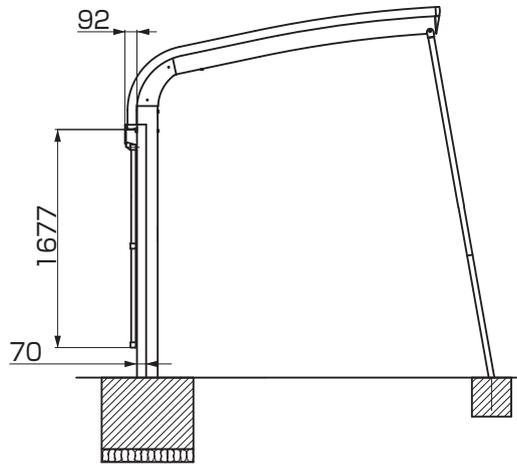
## 1-1 各部名称



# 1. (つづき)

## 1-2 基本寸法

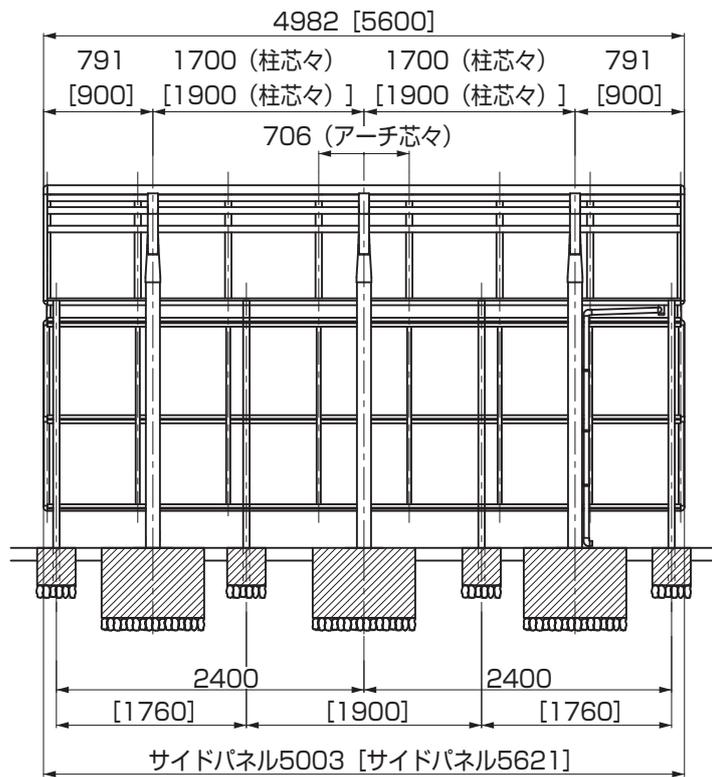
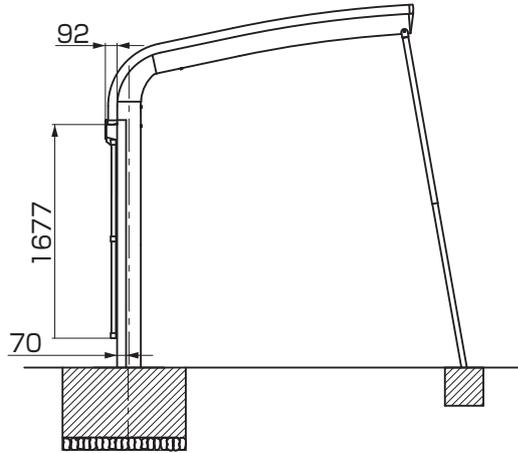
### (1) 600タイプ



#### 補足

- 2段H800+800、ロング柱23仕様を示します。
- 長さ50型を示し、57型を[ ]に示します。

(2) 1500タイプ



 補足

- 2段H800+800、ロング柱23仕様を示します。
- 長さ50型を示し、56型を [ ] に示します。

## 2. 基礎、サイドパネル補助柱の組立て

### 2-1 基礎の施工

①補助柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ってください。

#### ポイント

- 一般の柱基礎については、本体取付説明書を参照してください。

### 2-2 基礎位置の墨出し

#### (1) 600タイプ

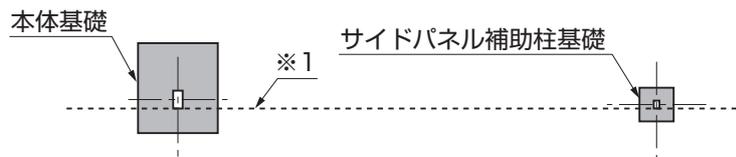


図2-1 本体基礎

図2-2 補助柱基礎

#### ポイント

- カーポート本体柱と補助柱のサイドパネル取付け側の位置合わせをしてください。(※1)

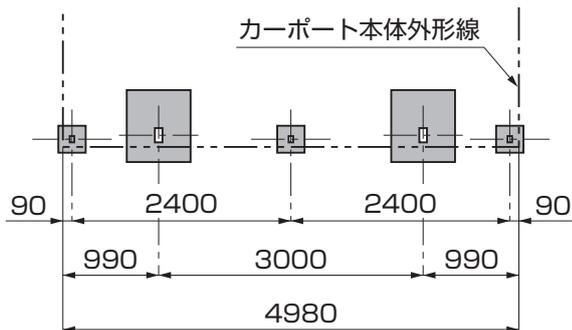


図2-3 50サイズ

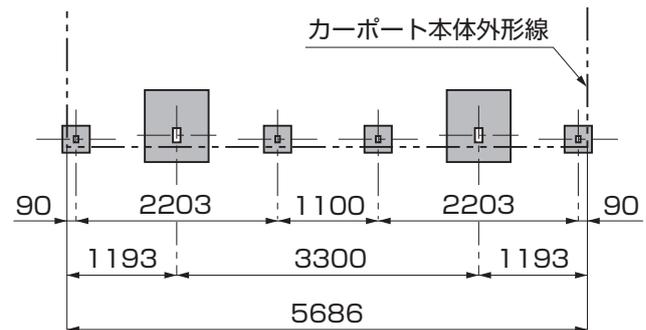


図2-4 57サイズ

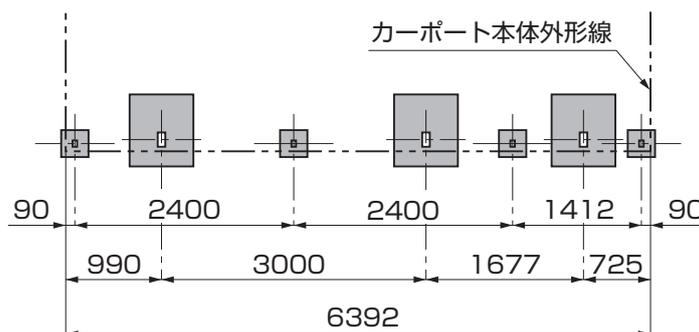


図2-5 50サイズ+14サイズ

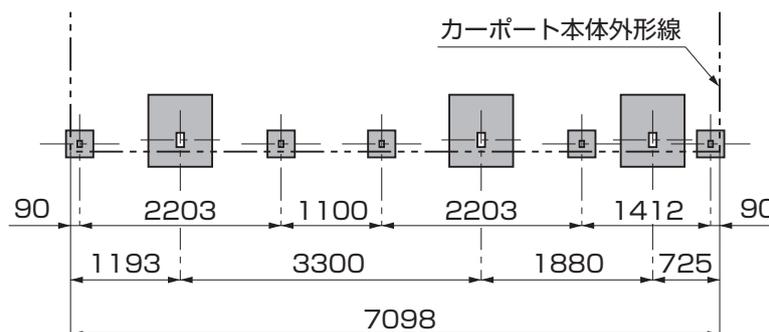


図2-6 57サイズ+14サイズ

## (2) 1500タイプ

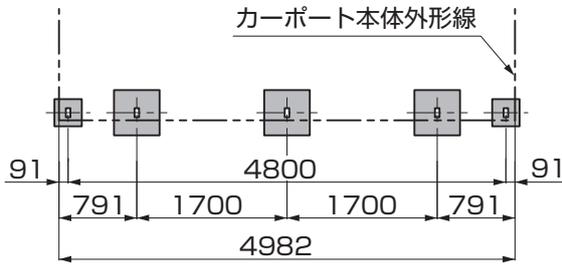


図2-7 50サイズ

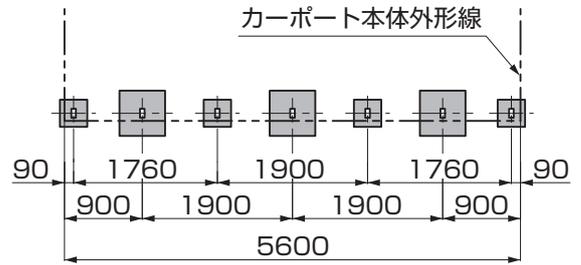


図2-8 56サイズ

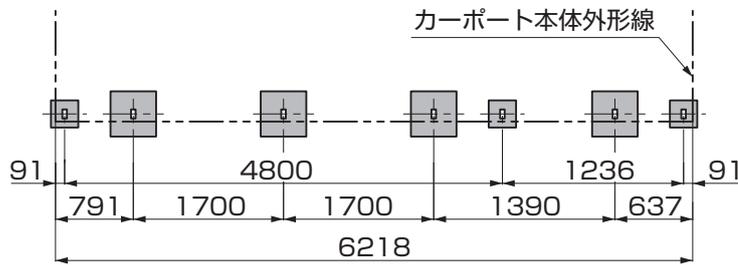


図2-9 50サイズ+12サイズ

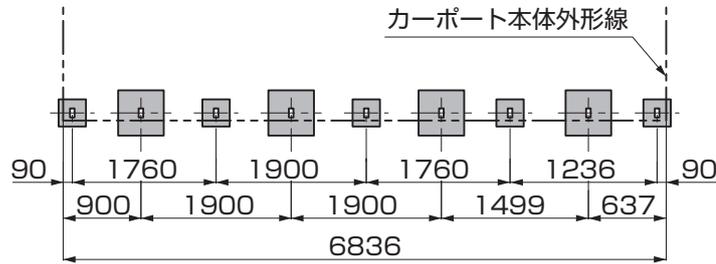
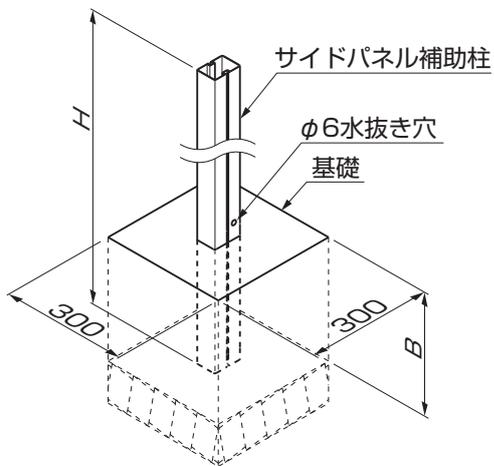


図2-10 56サイズ+12サイズ



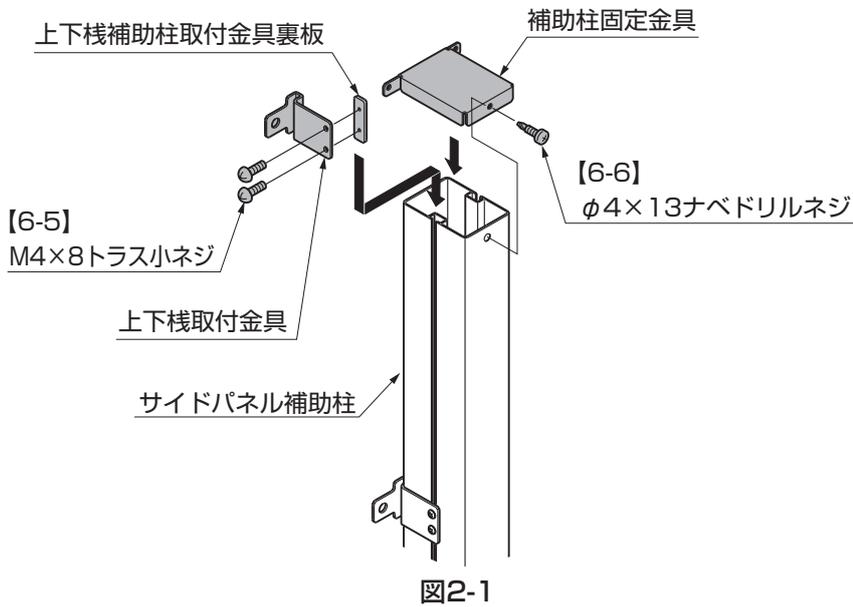
機種		柱	サイドパネル補助柱	基礎深さ
		サイズ	H	B
600タイプ 1500タイプ	レギュラー	標準	1745	300
		ロング	2245	300
	ワイド	標準	1745	315
		ロング	2245	315

図2-11 サイドパネル補助柱サイズ・基礎深一覧表

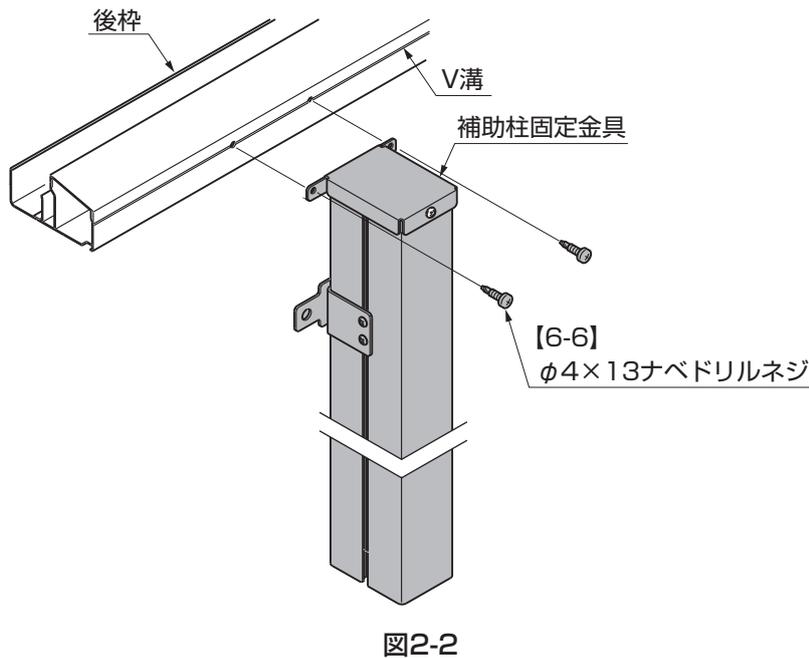
### ポイント

- サイドパネル補助柱の移動範囲は、±100mm以内です。

### 3. サイドパネル補助柱の組立て



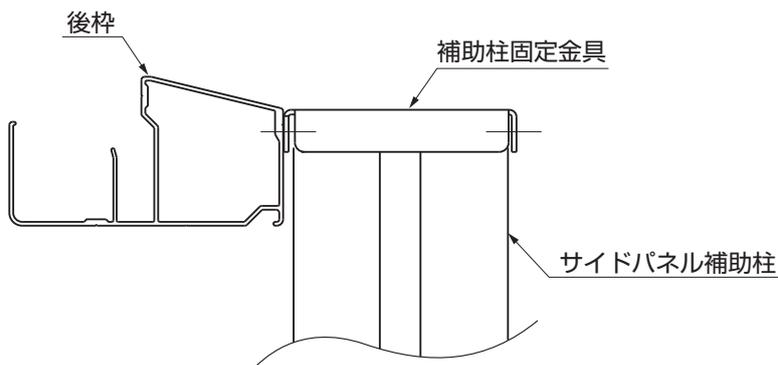
- ① サイドパネル補助柱に上下棧補助柱取付金具裏板を差込み、上下棧取付金具を上下棧・中棧の本数分【6-5】で仮止めしてください。(図2-1参照)
- ② サイドパネル補助柱に補助柱固定金具を【6-6】で固定してください。(図2-1参照)



- ③ 後枠に補助柱固定金具を【6-6】で固定してください。(図2-2、図2-3参照)

#### 補足

- 後枠には下穴はあいていません。



## 4. 後枠カバー・上棧の組立て

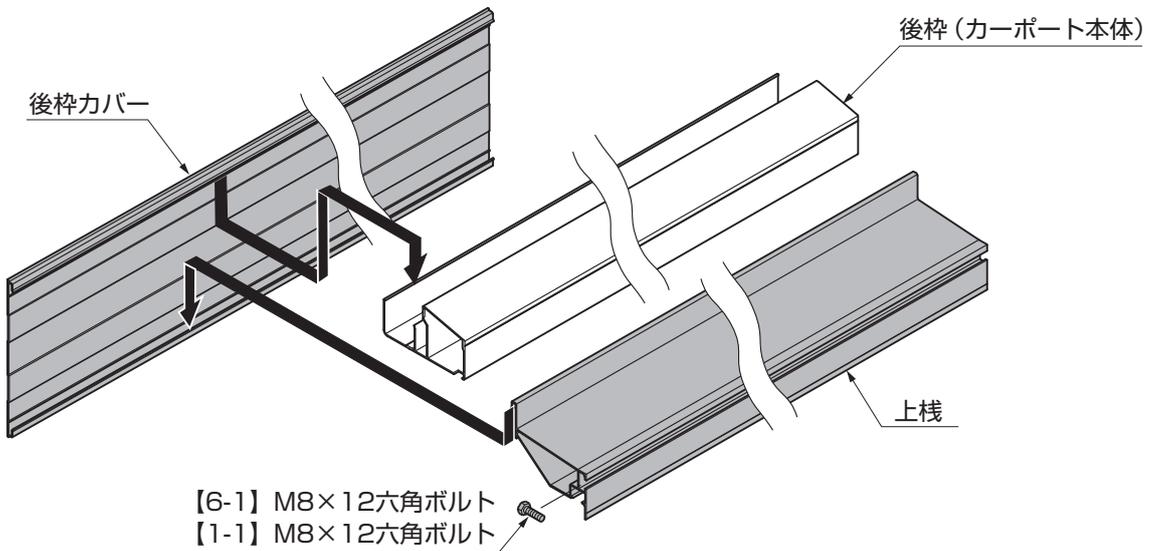


図4-1

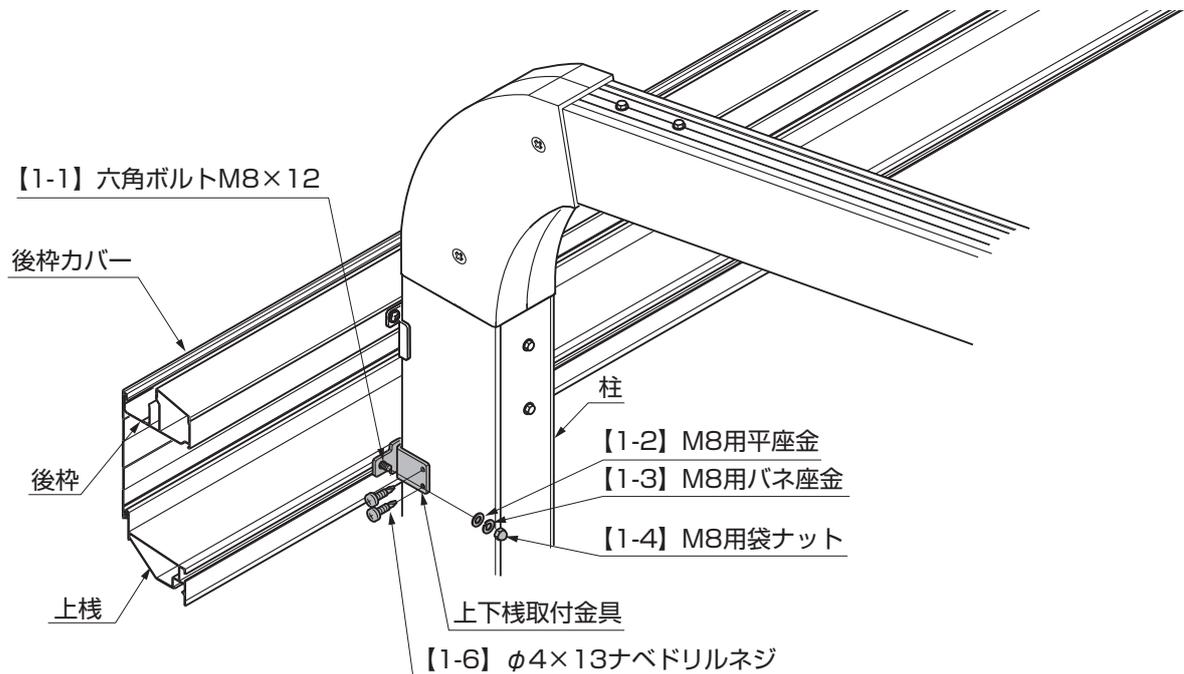
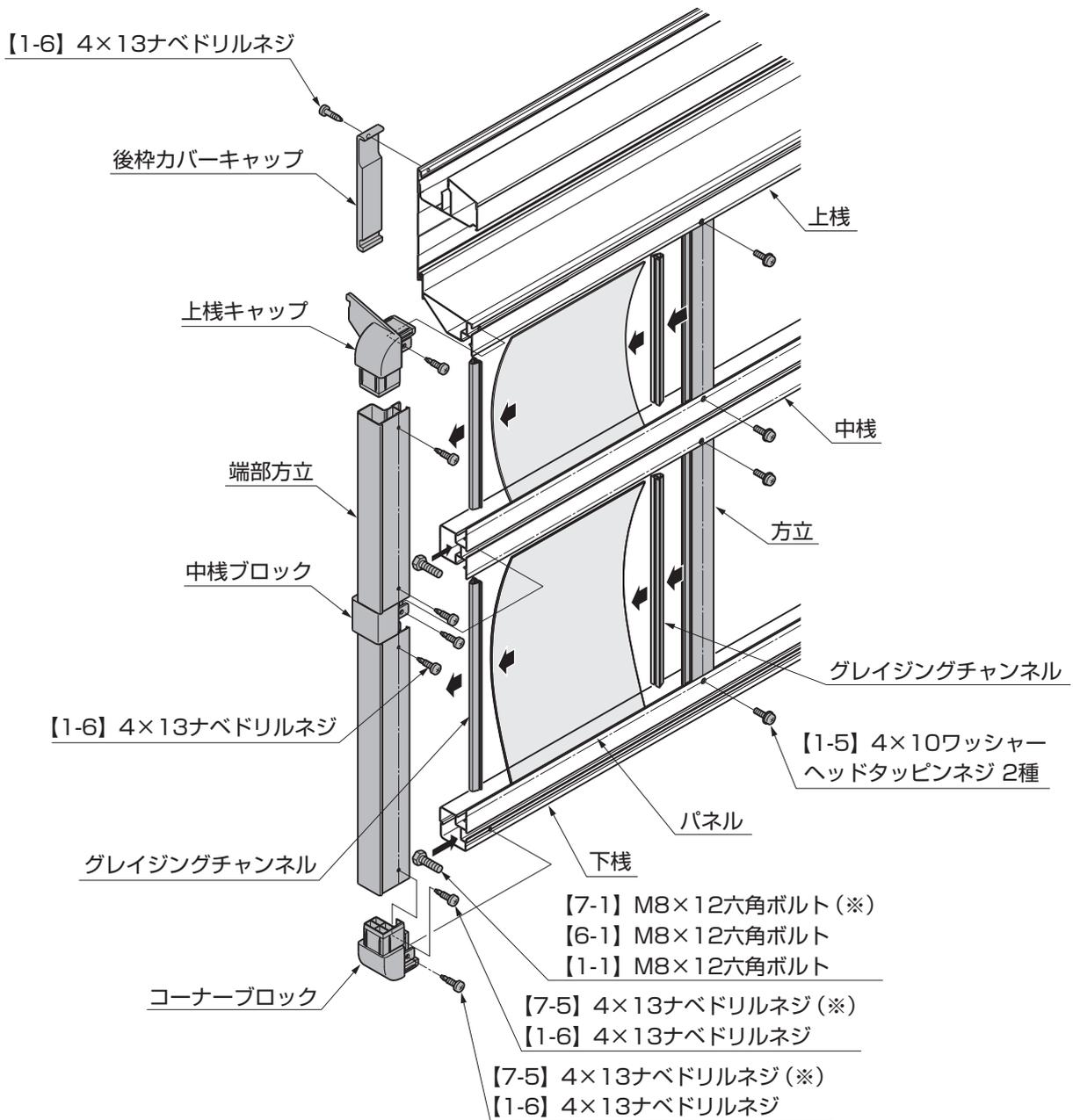


図4-2

- ①後枠カバーを後枠に引っ掛けてください。(図4-1参照)
- ②上棧を後枠カバーに引っ掛けてください。(図4-1参照)
- ③上棧に柱、サイドパネル補助柱の本数だけ、【1-1】、【6-1】を差込んでください。(図4-1参照)
- ④上棧に上下棧取付金具を【1-1】、【1-2】、【1-3】、【1-4】で仮止めし、柱に【1-6】でネジ止めした後、固定してください。(図4-2参照)

## 5. 中棧・下棧・パネル・方立・端部方立の組立て

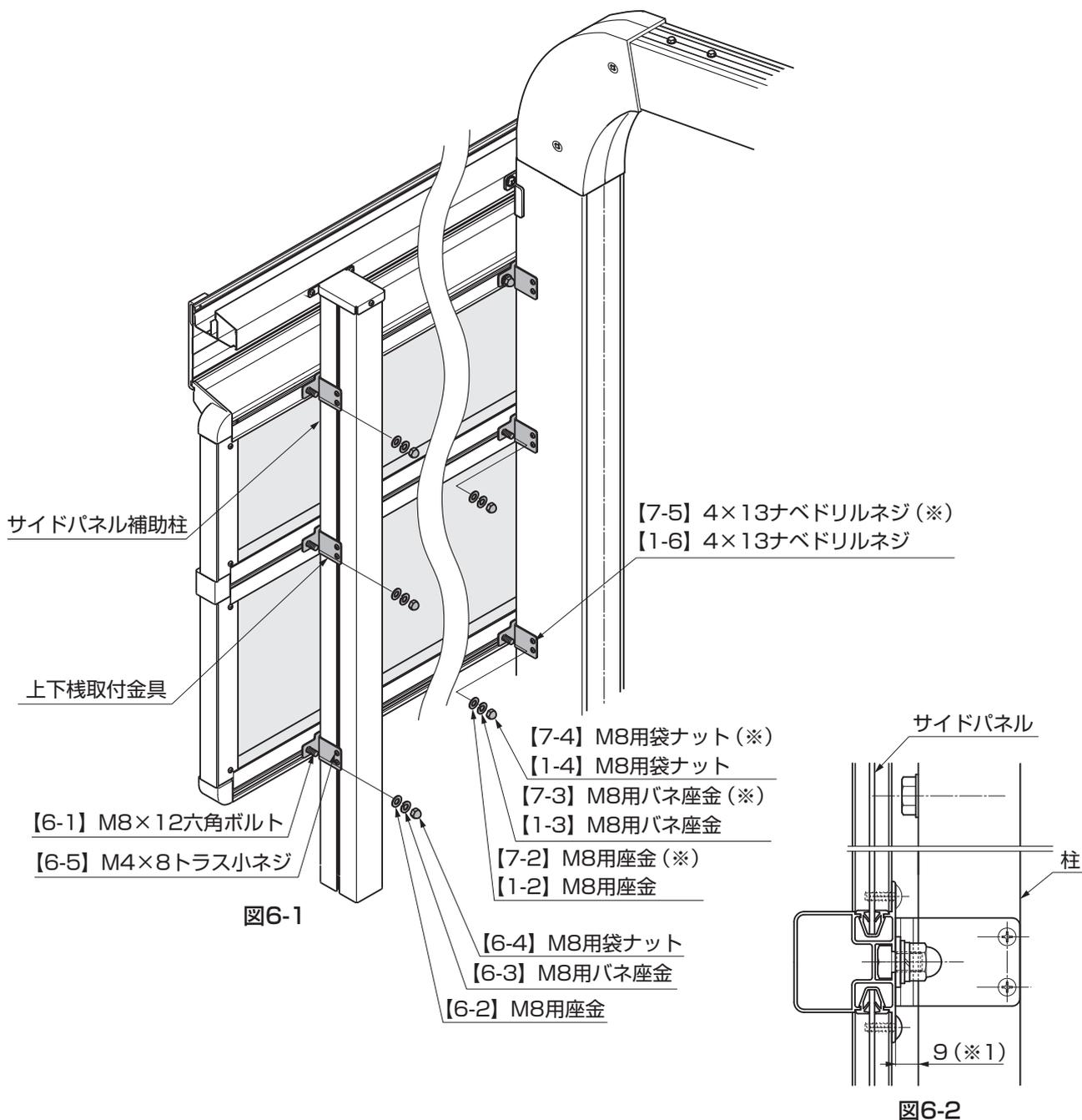


- ①中棧・下棧に上棧と同数の【1-1】、【6-1】を差込んでください。
- ②端部方立に、上棧キャップ・コーナーブロック・中棧ブロックを【1-6】で取付けてください。
- ③端部方立を上棧・中棧・下棧に【1-6】で固定し、グレージングチャンネルを差込んでください。
- ④パネルをわん曲させながらはめ込んでください。
- ⑤方立にグレージングチャンネルを差込み、スライドしてパネルにはめ込み、【1-5】でねじ止めしてください。
- ⑥後枠カバーキャップを後枠カバーに【1-6】で取付けてください。

### ポイント

- 反対側の端部方立は仮止めし、パネルをはめ込んだ後に本締めしてください。
- 1500タイプの場合、中央の方立が本体の柱と重なるため、そのままではネジ止めできません。サイドパネル全体を少し横(奥行方向)へずらすなどして取付けてください。
- (※)は3本柱を示します。

## 6. 柱・サイドパネル補助柱の組立て



- ①下棧・中棧に上下棧取付金具を【1-2】、【1-3】、【1-4】と【6-2】、【6-3】、【6-4】で仮止めしてください。
- ②柱に上下棧取付金具を【1-6】で取付けてください。
- ③サイドパネル補助柱に仮止めしてある上下棧取付金具の位置を合わせて【6-5】を本締めしてください。
- ④下棧・中棧と上下棧取付金具を仮止めしてある【1-2】、【1-3】、【1-4】と【6-2】、【6-3】、【6-4】を本締めしてください。

### 補足

- 柱とサイドパネルの間は9mm開きます。(※1)

### ポイント

- (※)は3本柱用を示します。

## 7. 連棟部の組立て

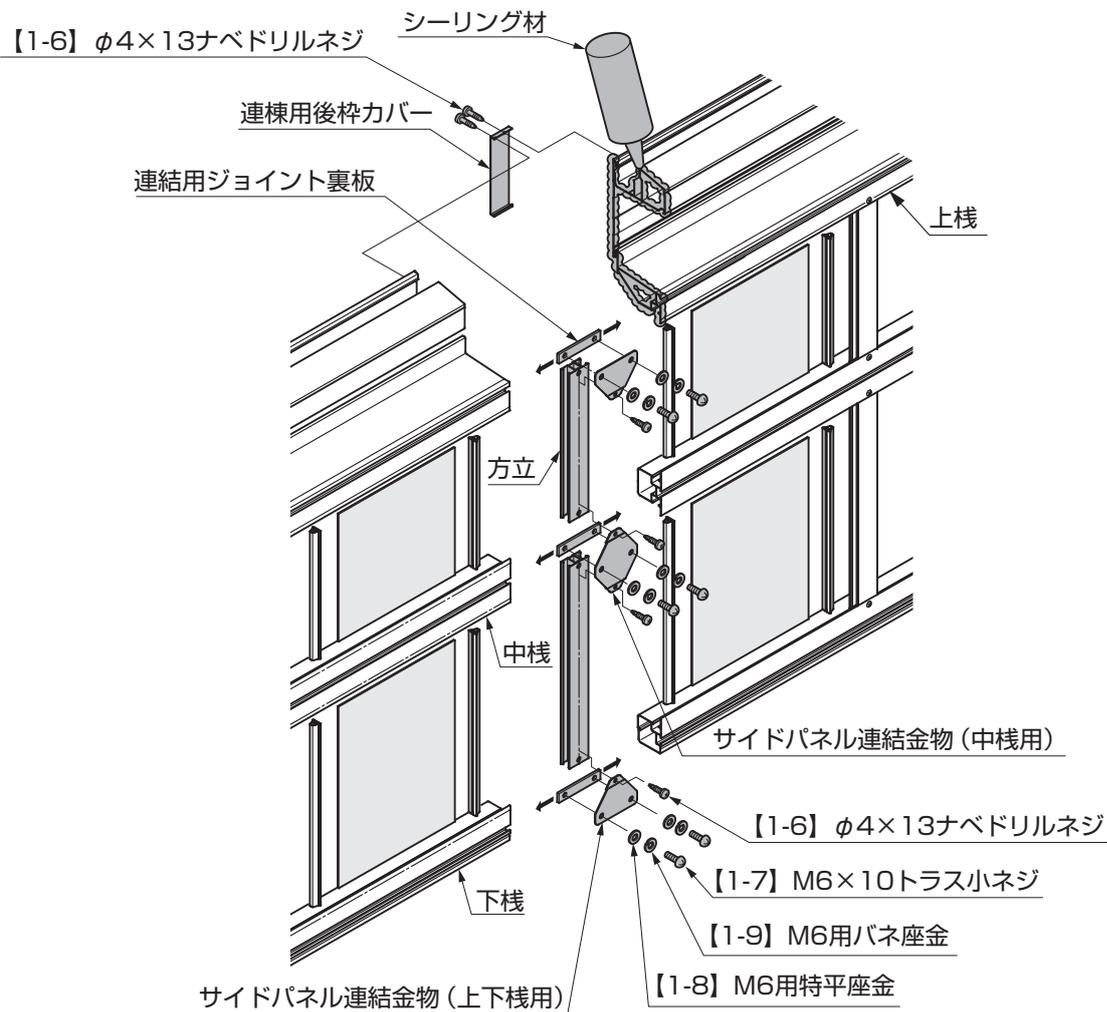


図7-1

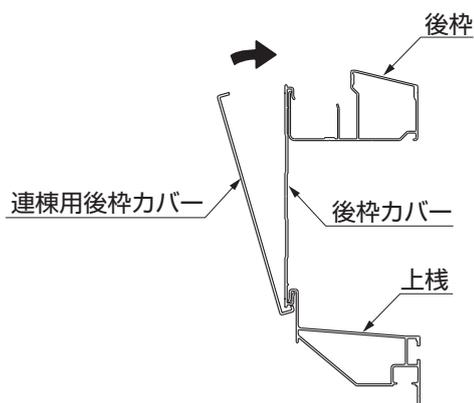


図7-2

- ①上下棧・中棧同士を、連棟用ジョイント裏板、連結金物と【1-7】、【1-8】、【1-9】で固定してください。
- ②連結金物の穴と方立の中心を合わせて【1-6】でねじ止めしてください。
- ③連棟用後枠カバーを後枠カバーに【1-6】で取付けてください。

### ポイント

- 方立の既存加工穴は使用しないでください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

